競技上の注意事項

1. 本競技は2024年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則によって行います。但しネットの高さは男子2.35m、女子2.15mとします。また、競技はすべて３セットマッチでおこないます。
2. 選手追加・チーム役員の変更は、監督会議終了後30分以内に監督会議会場にて所定の用紙に記入の上、提出してください。プログラムの誤字も同様にお願いします。
3. プログラムに記載された時刻は、試合開始の時刻です。
4. 前の試合終了後直ちに公式プロトコールに入りますので、該当チームは待機していてください。プロトコール終了時にチームが試合をできない場合は棄権となります。
5. 棄権チームがあった場合には試合を繰り上げておこないます。また、進行上、コートの変更がある場合もあります。同一チームの競技が連続する場合には、20分以内の休憩を設定します。
6. 監督・コーチ・マネージャーはそれぞれ、監督章・コーチ章・マネージャー章を左胸部につけます。試合中にベンチに入る役員は統一されたウェアを着用してください。（ネクタイ及びジャケットを着用することも可能です。）マネージャーはチームで統一された移動用ウェア（Tシャツ、ハーフパンツも可。マネージャー以外は不可）も許されます。
7. ベンチに入れるのは、監督・コーチ・マネージャーと、選手14名までです。選手が13名もしくは14名の場合にはリベロを２名指名してください。ただし、選手が12名以内の場合、リベロは０～２名となります。
8. ベンチには危険な物の持ち込みを禁止します。（ガラスの瓶、尖ったものなど、その他競技に直接関係のないもの）
9. 選手のジャージ・パンツとソックスはチームで統一され、清潔で同一色のもので、競技規則に定められた選手番号（１～18の一連の数字が望ましい）をつけます。なお、ユニフォームは、明らかに色の異なった２着をできる限り用意してください。選手のシューズについてもできる限り色を統一してください。
10. ユニフォームには必ず学校名を表記し、選手の個人名が入っていないものを着用してください。パワーパンツ等のアンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはいけません。
11. 競技は１つのボールでおこないます。ラリーが完了し相手チームのサービスとなったときには、速やかに相手コートに転がして返球します。また、コート外のボールは選手が速やかに取りに行きます。
12. 競技中に汗などで床が濡れたときは、コート上の選手が速やかにタオルで拭きます。このとき、選手同士が集まって話をしたりしてはいけません。床ふき用タオルはチームで用意してください。タイムアウトのときやセット間にはチームでモップをかけてください。
13. 給水のタイムアウトを適用します。各セット，リードするチームが13点に達したとき，および、両チームの得点が30点になったとき（30-30）,給水のためのタイムアウトが自動的に適用します。

選手はウォームアップエリア付近で給水を行います。

モップをかけるために，チームメンバーがコートに入ることはできます。

監督を除くチームスタッフは，ベンチに座っていなければなりません。監督は立ったままでもかまいませんが、選手に指示を出すことはできません。